

藤岡小学校便り わらたけ

2025 年 9 月 11 日 (木)
四万十市立藤岡小学校
校長室から (文責清家)

いきいき すくすく 元気な わらびっ子 No. 13

【静かな時間・・・朝読書】

9月に入ってもまだまだ暑い日が続いております。そこで、9月は朝マラソンの時間（8：15～8：25）を朝読書の時間としています。その後は、国語タイム（新聞要約やミニ作文に取り組んでいます。また、木・金は普段通り8：15～8：35まで発表朝会、読書や読み聞かせをしていて、落ち着いた朝を過ごせていると思います。

さて、作家の角野栄子さん（「魔女の宅急便」の著者）がPHP6月号の中でこうおっしゃっていました。「本というのは、その人だけの言葉を作ってくれるものだと私は思うんです。本をどんどん読んで自分の言葉を獲得し、蓄えていくと、その人なりの表現ができるようになる。（中略）わざわざコミュニケーション術なんて学ばなくても、本を読んでいると、自然に体の中から言葉が出てきます。そういう力が、言葉にはある。だから、人を惹きつけるんです。…」今年、90歳になられるそうですが、子どもたちが「本を読むって、楽しい」と思える場所を作るために東京江戸川区に児童文学館を開き、館長に就任されているそうです。

中村中学校区では、コミュニケーション力を高める様々な取り組みを行っていますが、「読書」にはこういった良さもあるんだと、改めて思いました。これから、段々と夜長になってきます。「読書」を家族団らんの中に入れてもらえると嬉しいです。



自分の好きな本を自分で選んで読みます。担任も一緒に読んでいます。

教室は静かですが、それぞれの頭の中では、楽しい映像と声が流れていることでしょう。

9月からはティーガン先生（写真下）が英語を教えに来てくれています。

【様々な方と関わりながら学ぶ】



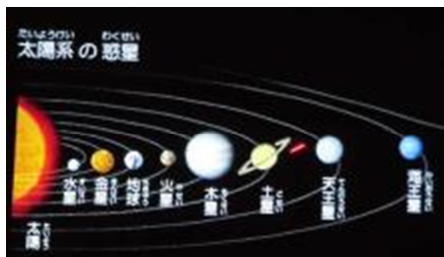
英語を教えてくださいましたドミニク先生（左写真中央）がこの夏、アメリカへ帰られました。行事にも参加してくれていました。ありがとうございました。



【宇宙小旅行に行った気分】

9月4日(木)に、高知市より「みらい科学館」の方々が来校してくださり、子どもたちに科学への興味を持たせてくださいました。

「星空シアター」では、太陽系の惑星について、映像とともにわかりやすく説明してく



ださいました。人工衛星から地球を見たとき、北海道らしき土地が出てくると「あ、北海道や！いろいろちゃ〜ん」と呼んでみたり、「海王星と天王星

ではダイヤモンドの雨が降る」という説明を聞いて、「わあ！お母さんにあげたい〜」と声を上げたりする下級生もありました(*'▽')また、皆既月食の話もしてくれましたが、9月8日の真夜中、さすがにみんな眠っていて見られなかったようです。8日(月)の朝会で全校のみんなに聞いたところ、理科を教えている教頭先生だけが、夜中に起きて肉眼で見たということでした。シアターの後は、「サイエンスショー」でした。1〜3年生は「コマ回し」、4〜6年生は「熱気球飛ばし」の体験学習をしました。



講師の先生をじっと見つめる子どもたち。CDを使ってコマを作ります。

「空気を温めると・・・」。グループごとに思い思いの絵を描き、発表しています。実際に自分の手で作ることで興味も理解も深まります。



【お知らせ】

- ①明日、9月12日は防災参観日です。子どもたちと一緒に防災について知識と行動力を身につけませんか。平日でお忙しいとは思いますが、地域の谷口隆一さんがお世話役をしてくれています。多数のご参加をお待ちしています。
- ②災害伝言ダイヤル・・・前回の学校通信でもお知らせしましたが、9月15日にもう一度体験版を録音します。171をダイヤルし、0880-32-1128(蕨岡小)を再生してみてください。当日の9時〜24時にお試ください。